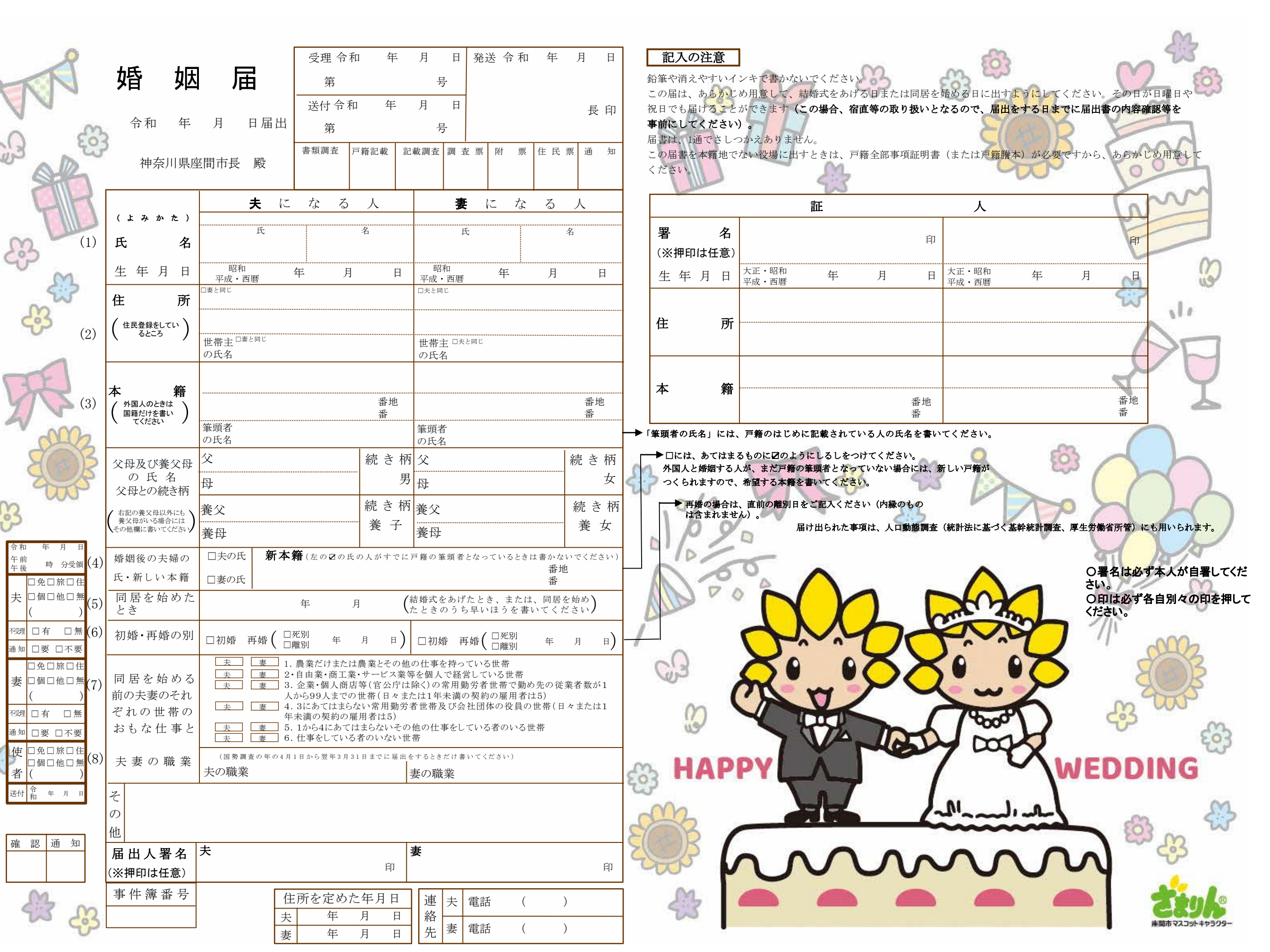




令和 年 月 日
午前 時 分受領
午後 時 分受領
夫
妻
使
者
送付

確 認
通 知

婚 姻 届

令和 年 月 日届出

神奈川県座間市長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号	長 印					
送付 令和 年 月 日						
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調 査 票	附 票	住 民 票	通 知

(1) 氏 名	夫 に な る 人		妻 に な る 人	
	氏	名	氏	名
	昭和 平成・西暦 年 月 日	昭和 平成・西暦 年 月 日	昭和 平成・西暦 年 月 日	昭和 平成・西暦 年 月 日
(2) 住 所	□妻と同じ		□夫と同じ	
	世帯主 □妻と同じ の氏名		世帯主 □夫と同じ の氏名	
	番地 番		番地 番	
(3) 本 籍	筆頭者 の氏名		筆頭者 の氏名	
	父 母		父 母	
	養父 養母		養父 養母	
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	□夫の氏	新本籍 (左の□の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)		
	□妻の氏	番地 番		
	同居を始めたとき 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め) (たときのうち早いほうを書いてください)			
(5) 初婚・再婚の別	□初婚	再婚 (□死別 □離別 年 月 日)	□初婚	再婚 (□死別 □離別 年 月 日)
	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯			
	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯			
(6) 同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	□夫	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	
	□夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	
	□夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯	
(7) 夫 妻 の 職 業	(国勢調査の年の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
	夫の職業		妻の職業	
	その他			
(8) 届 出 人 署 名	夫		妻	
	(※押印は任意) 印		(※押印は任意) 印	
	事件簿番号			

住所を定めた年月日
夫 年 月 日
妻 年 月 日

連絡先	夫	電話 ()
	妻	電話 ()

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日でも届けることができます (この場合、宿直等の取り扱いとなるので、届出をする日までに届出書の内容確認等を事前にしてください) 。
届書は、1通でさしつかえありません。
この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍全部事項証明書 (または戸籍謄本) が必要ですから、あらかじめ用意してください。

証 人		
署 名	印	印
(※押印は任意)		
生 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日
住 所		
本 籍	番地 番	番地 番

→ 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
→ □には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。
→ 再婚の場合は、直前の離別日をご記入ください (内縁のものは含まれません) 。
届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管) にも用いられます。

○署名は必ず本人が自署してください。
○印は必ず各自別々の印を押してください。